I-O DATA

CDRW-iU シリーズ

CD-RW セットアップガイド

133652-01

本製品をセットアップし、音楽CDを作るまでの作業を説明しています。
手順にしたがって作業を行ってください。

本製品のその他の基本操作、Q&Aなどについては、オンラインマニュアル（HTML）をご覧ください。

オンラインマニュアルのインストール／起動方法

①添付の「CDRWツールズコレクション」CD-ROMをドライブに挿入します。

●パソコンにインストールしてから起動する場合

②自動でメニューが起動しますので、[インストールをする]➡[オンラインマニュアル]の順にクリックします。
③画面にしたがってインストールします。
④以下の順に起動します。
[スタート]➡[プログラム]➡[I-O DATA]➡[CDRW Tools Collection for CDRW-iU×××]➡
[オンラインマニュアル]（××××××は製品名が表示されます。）

●CD-ROMから直接起動する場合

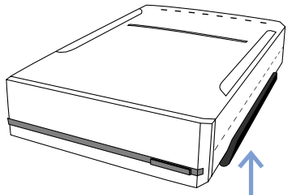
②[オンラインマニュアルを読む]ボタンをクリックします。

※オンラインマニュアル以外でも弊社ホームページ（http://www.iodata.jp/support/）にてQ&Aを用意しております。本製品が正常に動作しない場合はそちらもご覧ください。

※図は実際とは多少異なる場合があります。

1 内容物を確認しよう

☐ **CD-RWドライブ（1台）**



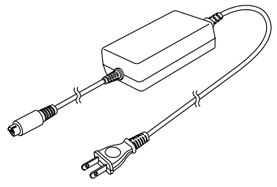
■ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて

▼ここにシリアル番号をメモしてください。

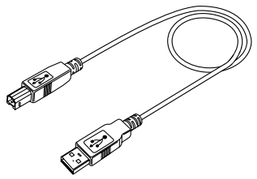
シリアル番号は本製品に貼られているシールに「AAA0000000aa」のように印字してあります。※Aは英字、0は数字、aaは英数字（下線付き）となります。

●シリアル番号は、ユーザー登録の際に必要です。**http://www.iodata.jp/regist/**
弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要な場合があります。
http://www.iodata.jp/lib/

☐ **ACアダプタ（1個）**



☐ **USBケーブル（1本）**



☐ **CDRWツールズコレクション（CD-ROM：1枚）**

☑ **CD-RWセットアップガイド（本書）**

☐ **はじめにお読みください（1枚）**

☐ **ハードウェア保証書（1枚）**

2 インストールする

Windows XP/2000/Meの場合

インストールの必要はありません。
【つなぐ】へお進みください。

Windows 98の場合

はじめて本製品を使用するときは、ドライバをインストールする必要があります。ドライバのインストール終了後、本製品をパソコンに接続できます。

注意 インストールするには、本製品以外のCD-ROMドライブが必要です。本製品以外のCD-ROMドライブが無い場合は、弊社ホームページから「USB 2.0 CC2サポートソフト」をダウンロードしてください。

※ここではまだ本製品をパソコンにつながないでください。

❶すべてのUSB機器（マウス、キーボードを除く）を取り外します。

❷Windowsを起動します。

❸「CDRWツールズコレクション」CD-ROMを挿入します。
本製品以外のCD-ROMドライブに挿入してください。

❹自動でメニュー画面が表示されますので、[インストールをする]➡[USB 2.0 CC2サポートソフト]の順にクリックします。
自動で表示されない場合は、CD-ROMの「Autorun.exe」をダブルクリックしてください。

❺[インストール]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。
自動でインストールされます。



注意 右のような画面が表示されたときは、以下の手順に従ってください。

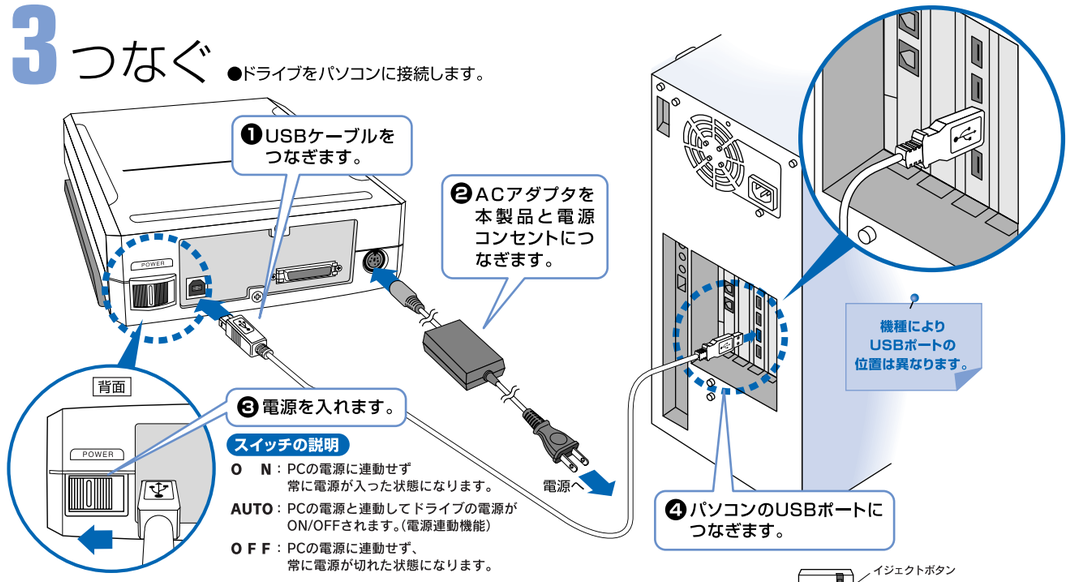


①[OK]ボタンをクリックします。
②パソコンに接続しているすべてのUSB機器を取り外します。
③もう一度、手順❶からやり直してください。

❻[OK]ボタンをクリックします。



3 つなぐ ●ドライブをパソコンに接続します。

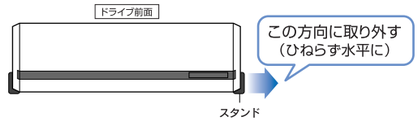


スイッチの説明

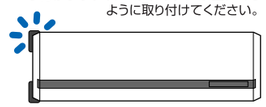
ON：PCの電源に連動せず常に電源が入った状態になります。
AUTO：PCの電源と連動してドライブの電源がON/OFFされます。（電源連動機能）
OFF：PCの電源に連動せず、常に電源が切れた状態になります。

【縦置きにする場合】

❶イジェクトボタン側の専用スタンドを矢印の方向にまっすぐ取り外します。斜めに取り外した場合、スタンドの凸部分が取れてしまうことがあります。



❷図の位置に❶で取り外したスタンドを取り付けます。イジェクトボタンが上にくるように取り付けてください。



❸縦置きにします。



注意 スタンドは必ず取り付けてください。取り外した状態でメディアの出し入れを行うと、破損の原因になります。

4 確認する ●本製品が正常に使えるかを確認します。

パソコンを起動して、[マイコンピュータ]を開き、CD-ROMのアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、CD-RWドライブを使うことができます。

追加されたアイコン

▼Windows XPの場合



▼Windows XP以外の場合



こんな時には…

アイコンが追加されていない場合

[表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。

「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示された場合

[キャンセル]ボタンをクリックし、USBケーブルをパソコンから取り外します。その後、再度インストールしてください。

5 B's Recorder GOLD5 BASIC + B's CLiP5をインストールする

※本製品に添付の「B's Recorder GOLD5」は、「B's Recorder GOLD5 BASIC」ですが、これ以降は「B's Recorder GOLD5」と記述します。

❶Windows XP/2000でお使いの場合は管理者権限でログオンします。

❷他のライティングソフトがインストールされている場合は、削除してください。また、CD-ROMドライブを高速化するソフトウェアがインストールされている場合も削除してください。

❸「CDRWツールズコレクション」CD-ROMをセットします。
自動でメニューが表示されます。自動でメニューが表示されない場合は、CD-ROMの「Autorun.exe」を起動してください。

❹[インストールする]ボタンをクリックします。

❺「B's Recorder GOLD5」または「B's CLiP」のボタンをクリックします。

❻あとは、画面の指示にしたがってインストールしてください。
※インストール中、下記のシリアルナンバーが自動的に入力されます。

●GOLD5 BASIC：　●CLiP5：

注意 B's Recorder GOLD5 + B's CLiP5を使用する際のご注意

使用方法の詳細についてはオンラインマニュアルをご覧ください。各ソフトウェアをインストール後、[スタート]メニューの[B,H,A]内に登録されます。
●省電力機能を無効（オフ）にしてください。無効（オフ）にしないでCD-R/RWへの書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
●マルチセッション（MULTISESSION：セッション単位でデータを追記することです。）記録したCD-R/RWメディアの使用済み容量を知りたい場合は、[B's Recorder GOLD5]の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される"使用領域"では、OSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
●一度でも書き込みに失敗したCD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したCD-RWメディアは「B's Recorder GOLD5」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。
●いったん、「B's Recorder GOLD5」と本製品で書き込みを行ったCD-R/RWメディアに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD5」と本製品を使用してください。また、いったん「B's CLiP5」と本製品で書き込みを行ったCD-R/RWメディアに追記する場合は、必ず「B's CLiP5」と本製品を使用してください。（一度、B's CLiP5で使用したCD-RWメディアをB's Recorder GOLD5で書き込む場合は、標準消去で完全に消去してください。）
●ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、CD-Rメディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
●「Seamless Link」「JustLink」「BURN-Proof」などのエラー回避機能のチェックを外さないでください。
（ドライブによって機能の名称が異なります。）
●USB1.1動作の場合は、以下の書き込み速度に設定して書き込んでください。
■CD-R：8倍速　■CD-RW：8倍速
●いったん、「B's Recorder GOLD5」と本製品で書き込みを行ったCD-R/RWメディアに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD5」と本製品を使用してください。また、いったん「B's CLiP5」と本製品で書き込みを行ったCD-R/RWメディアに追記する場合は、必ず「B's CLiP5」と本製品を使用してください。（一度、B's CLiP5で使用したCD-RWメディアをB's Recorder GOLD5で書き込む場合は、標準消去で完全に消去してください。）
●ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、CD-Rメディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
●「Seamless Link」「JustLink」「BURN-Proof」などのエラー回避機能のチェックを外さないでください。
（ドライブによって機能の名称が異なります。）
●USB1.1動作の場合は、以下の書き込み速度に設定して書き込んでください。
■CD-R：8倍速　■CD-RW：8倍速

《B's Recorder GOLD5の場合》
「環境設定」→「ドライブ設定」→「高度なドライブ設定」※で、"転送速度エラー回避機能"をONにしてください。
※エラー回避機能が常時ONになっているドライブでは「高度なドライブ設定」のボタンは表示されません。

●CD-ROMドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合の注意
B's Recorder GOLD5が対応していないCD-ROM※の場合は、読み込み元ドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができません。その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
※ピー・エイチ・エーへ対応の有無をお問い合わせください。
●音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。
●[HDDバックアップ機能について]
バックアップしたメディアを使用してHDDを元に戻すときは、本製品以外のMS-DOSで認識可能なCD-ROMドライブが必要です。

裏へ続く➡

6 音楽CDを作る

STEP 1 WAVEファイルを作る

オリジナル音楽CDを作るには、まず、CD-Rに書き込む音楽データ（WAVE）を作ります。B's Recorder GOLD5には、音楽CDのデータをWAVEファイルに変換する機能がついています。ここでは、音楽CDからWAVEファイルを作成します。

※以下に記載する作成方法は例です。B's Recorder GOLD5の詳細な使用方法はオンラインマニュアルをご覧ください。

❶本製品に音楽CDをセットします。

❷B's Recorder GOLD5を起動します。

アイコン  をダブルクリックします。

または、[スタート]➡[プログラム（すべてのプログラム）]➡[B.H.A]➡[B's Recorder GOLD5]➡[B's Recorder GOLD5]の順にクリックします。

❸[リッピング]ボタンをクリックします。

この画面が表示されない場合は、メニューから[メディア]➡[リッピング]を順にクリックしてください。

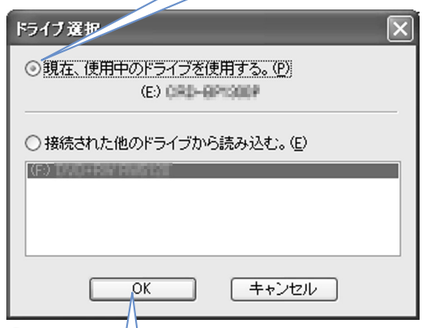


❹「CDの使用許諾条件について」画面が表示されたら、画面の指示にしたがってください。



❺「ドライブ選択」画面が表示されたら、[OK]ボタンをクリックします。

❶「現在、使用中のドライブを使用する。」が選択されていることを確認します。



❷[OK]ボタンをクリックします。

❻「リッピング」画面でWAVEファイルに変換する曲を選択し、[開始]ボタンをクリックします。

❶WAVEファイルに変換する曲にチェックをつけます。
Shift キーを押しながらクリックすると、連続している複数の曲が選択できます。
Ctrl キーを押しながらクリックすると、複数の曲を選択できます。



❷曲の選択が終わったら、[開始]ボタンをクリックします。

❼変換するWAVEファイルの名前を入力します。

❶保存する場所を指定します。

❷名前を入力します。

画面の場合は、[My Music]フォルダに保存されます。

複数曲選択した場合は、ファイル名の後に001から順に番号が付きます。

❸[保存]ボタンをクリックします。



WAVEファイルへの変換が始まります。

❽変換が終了したら、[OK]ボタンをクリックします。

「進捗状態」に「正常に終了しました。」と表示されたら、[OK]ボタンをクリックします。その後、「リッピング」画面に戻りますので[閉じる]ボタンをクリックしてください。



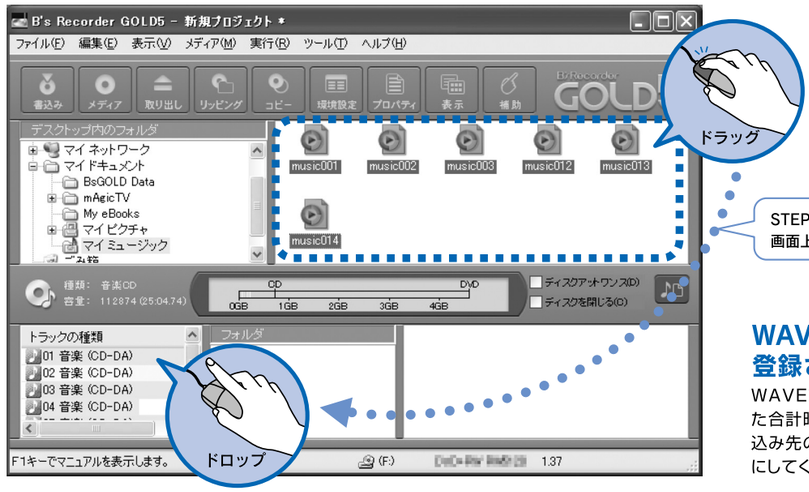
これでWAVEファイルができました。
WAVEファイルを保存した場所をおぼえておいてください。

STEP 2 書き込む

STEP1で作成したWAVEファイルを使用して、オリジナル音楽CDを作りましょう。

❶本製品に未使用のCD-Rをセットします。補助画面が表示されている場合は、閉じます。

❷書き込むWAVEファイルを登録します。



ドラッグ&ドロップとは?
マウス左ボタンを押したまま移動させ、離すことです。

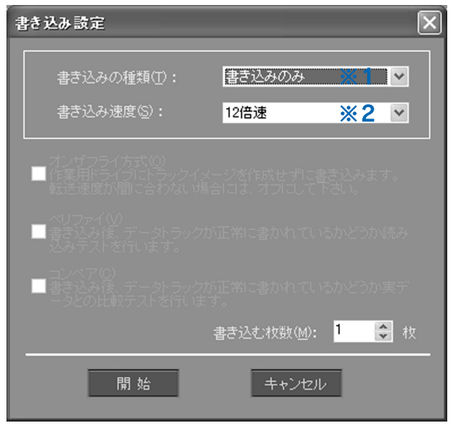
STEP1で作成したWAVEファイルを画面上にドラッグ＆ドロップします。

WAVEファイルが登録されます。

WAVEファイルを登録すると、登録した合計時間が表示されますので、書き込み先のCD-Rの容量を越えないようにしてください。

❸いよいよ、書き込みます。

ボタンをクリックすると、[書き込み設定]画面が表示されます。
「書き込みの種類」と「書き込み速度」を設定して、[開始]ボタンをクリックしてください。





※1 SMART-BURN機能やSeamless Link機能やBURN-Proof機能やJustLink機能などを搭載している場合は、"テストのみ"、"テスト後の書き込み"に設定しないでください。

※2 ●CD-RWの最大書き込み速度の約半分の速度を推奨します。
●USB1.1をご使用の場合は8倍速以下に設定してください。

❹書き込みが終了したら、[OK]ボタンをクリックします。

「進捗状態」に「正常に終了しました。」と表示されたら[OK]ボタンをクリックします。

これでオリジナル音楽CDが完成しました。